

広島大学

令和6年度 広島大学光り輝き入試
学校推薦型選抜

解答例又は出題の意図等

教育学部 第三類(言語文化教育系)
国語文化系コース

科目名:小論文

解答の公表に当たって、一義的な解答が示せない記述式の問題等については、「出題の意図又は複数の若しくは標準的な解答例等」を公表することとしています。

また、記述式の問題以外の問題についても、標準的な解答例として正答の一つを示している場合があります。

令和6年度 広島大学光り輝き入試 学校推薦型選抜

教育学部

第三類(言語文化教育系) 国語文化系コース

小論文問題 解答例又は出題の意図等

【出題の意図】

課題文は永田希『再読だけが創造的な読書術である』(筑摩書房、二〇三三年)による。問1、2、3は小論文論述の前提となる文章読解力を確認し、問4は小論文の論述の展開から思考力や表現力を測る問いである。

【解答例・評価基準】

問1 書物を再読するまでに様々な経験をすることで読者の認識には変化が生まれる。それが以前には気づいていなかったことに気づかせ、あるいはわかっていると思っていたことをわからなくさせるから。

問2 書物に書かれている断片的な情報を自分の知識や経験と結びつけて体系化できる読者に対して、それまで読まれなかった深い理解を伝えるような言葉。

問3 再読のプロセスは、自分が書物から読み取れていることは十分なのかを問う自分との対話であり、自分の認識のありようを反省的に問い続ける主観的な行為であるため、あらかじめ決められた終わりがなく、再読に慣れることは深い理解を手に入れることを意味するから。

問4

(話題に関して)

・「わかりやすさとわかりにくさ」に関連する話題が取り上げられているか。

(展開に関して)

・文章構成が明確になっているか。

・テーマに即した、論者としての問題提起とそれに応じた結論が示されているか。

(主張について)

・「わかりやすさとわかりにくさ」に関する、論者としての独自の主張がなされているか。

(用語に関して)

・小論文を論述するのに適切な言葉を選んでいるか。

・表記や語彙・語句、文章の言い回しに不明瞭なところ・不正確なところや、誤用はないか。